

SHOWA MODERN,

An Introduction

to Umeki taya

特別展

板谷梅樹の世界







*障がい者手帳等をお持ちの方と付き添いの方1名様は入館無料 入館料一般800円、団体(10名様以上)750円、高校生以下無料 開館時間 午前10時~午後6時(最終入場は午後5時30分まで) 休館日 月曜日、4月30日[火]、5月7日[火] ◦本展期間中発行のしもだて美術館入館券の半券をご提示いただくと、690円でご覧いただけます(半券1枚につき1名様1回限り)。

お問い合わせ/板谷波山記念館 〒308-0021 茨城県筑西市甲866-1 TEL./FAX. 0006-05-0000 HP https://www.itayahazan.jp)上から (飾皿) 昭和20年代 個人蔵 / 《帯留》 昭和20年代 板谷波山記念館蔵 (上1点のみ個人蔵) / 《きりん》 昭和30年代 個人蔵

土催/板谷波山記念館、公益財団法人泉屋博古館 企画協力/公益財団法人波山先生記念会



SHOWA MODERN, An Introduction to Umeki Itaya

その魅力が改めて見直されてきた「昭和」モダンのアートシーンを飾ったモザイク作家・板谷梅樹 (1907-1963)。かつての日劇のモザイク壁画、瀟洒な飾箱や飾皿、帯留やペンダントヘッドなど、絵画や模様を 表出した独特のエキゾチックなモザイク作品は、どれも清新な色彩と可憐な意匠にあふれています。

近代陶芸界の巨匠・板谷波山(1872-1963)の息子であった梅樹は、父が砕いた陶片の美しさに魅了され、20 代半ばの頃から陶片を活用したモザイク画の制作を志します。その代表作は旧日本劇場一階玄関ホールの巨 大なモザイク壁画(1933年作、原画:川島理一郎)で、当時話題となった作品です。その後、帝国美術院展覧 会(帝展)を中心にモザイク作品を発表して、作家としての活動を本格的にスタートさせますが、徐々に戦争の時 代に翻弄されていきます。梅樹作品は緻密な手作業と時間を要する仕事ゆえ、残された作品は決して多くなく、 やがてモザイク作家・板谷梅樹の名は忘れられてしまいました。しかし近年、昭和モダンのアーティストとして、その 再評価の機運が高まっています。

本展は、梅樹作品を一堂に集めた本格的な回顧展となります。昭和20年代に横浜市からの注文で制作され た、現存する最大の壁画「三井用水取入所風景」は、本展の見どころのひとつといえるでしょう。ノスタルジック な香り漂う昭和のモザイクの世界をお楽しみください。













左上から順に《鳥》1959(昭和34)年 個人蔵/《飾笠》昭和10年代 個人蔵/《飾冊》昭和20年代 個人蔵/《ランプシェード》(台座:板谷 波山) 昭和10年代 個人蔵/《帯留》昭和20年代 個人蔵(3点とも)/《三井用水取入所風景》1954(昭和29)年 板谷波山記念館蔵/ 右・テキスト背景《花》(部分) 昭和30年代 個人蔵 *会期中、一部作品の展示替えを予定しております。

本展覧会巡回先 2024年8月31日[土]-9月29日[日] 泉屋博古館東京

〒106-0032 東京都港区六本木1丁目5番1号

TEL. 050-5541-8600(ハローダイヤル) https://sen-oku.or.jp/tokyo/

関連イベント

◎新型コロナウイルス感染症予防・拡散防止のため、予定を変更・中止す る場合がございます。最新情報は板谷波山記念館HPを御覧ください。

●特別講演「昭和モダーン! モザイク作家・板谷梅樹を語る」

展覧会監修・荒川正明氏より本展のみどころなどをお話いただきます。

日時 4月20日[土] 14時~15時30分

講師 荒川正明氏(展覧会監修・学習院大学教授)

会場 アルテリオ1階 集会室/参加費 500円 *展覧会をご覧になる場合は別途観覧料が必要となります。

- *要申込。応募方法は当館HP又は往復ハガキにて参加人数をご記入の
- 上、お申し込みください。 *申込締切日は4月10日[水] (消印有効)

●講演会「カラフル・オブ・ライフ 板谷梅樹を想う」

5月5日は梅樹が惜しまれつつこの世を去った日。展覧会監修者・荒川 正明氏と展覧会担当学芸員とともに梅樹作品の魅力を語ります。

日程 5月5日[日·祝] 14時~15時

講師 荒川正明氏(展覧会監修・学習院大学教授)

会場 アルテリオ2階 会議室/参加費 500円

- *展覧会をご覧になる場合は別途観覧料が必要となります。
- *要申込。応募方法は当館HP又は往復ハガキにて参加人数をご記入の 上、お申し込みください。
- *申込締切日は4月22日[月] (消印有効)

●講演会「板谷波山・梅樹作品の修復を手掛けて」

今世界中で注目されている美術古陶磁復元師・繭山浩司氏をお迎え し、これまでの板谷波山・梅樹作品の修復についてお話いただきます。

日程 5月26日[日] 14時~15時

講師 繭山浩司氏(美術古陶磁復元師)

会場 アルテリオ2階 会議室/参加費 500円

- *展覧会をご覧になる場合は別途観覧料が必要となります。
- *要申込。応募方法は当館HP又は往復ハガキにて参加人数をご記入の 上、お申し込みください。
- *申込締切日は5月17日[金](消印有効)

学芸員によるギャラリートーク

会場 板谷波山記念館展示室

日程 4月29日[月·祝]、5月3日[金·祝]、6月8日[土]、6月14日[金]

時間 14時~(所要時間40分)

*要当日観覧券



交通案内

JR水戸線・真岡線・常総線 下館駅下車 北口より徒歩10分 【白動車】

東北道 佐野藤岡ICから国道50号で約60分 圏央道 常総ICから国道294号で約40分 常磐道 谷和原ICから国道294号線で約60分

北関東 桜川筑西ICから国道50号で約20分

*板谷波川記念館西側無料駐車場あり(普通車10台分)

〒308-0021 茨城県筑西市甲866-1 TEL./FAX. 0296-25-3830

H P https://www.itayahazan.jp

X @itayahazan

@itayahazan_memorialmuseum @itayahazan_memorialmuseum



しもだて美術館「みうらじゅんFES マイブームの全貌展」

会期:2024年4月27日[土]-6月30日[日] 〒308-0031 茨城県筑西市丙372 アルテリオ3階 TEL. 0296-23-1601 https://www.city.chikusei.lg.jp/museum/